



Title	歌謡曲のキーシンボルに見るタイ人の恋愛観及び男女関係における意識：その伝統と変化の一考察
Author(s)	宮本, マラシー
Citation	大阪外国語大学論集. 2000, 22, p. 55-85
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/79817
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

歌謡曲のキーシンボルに見るタイ人の 恋愛観及び男女関係における意識

ーその伝統と変化の一考察ー

宮 本 マラシー

Views of Love and Gender in Thai Popular Songs

Marasri S. MIYAMOTO

This paper aims to study Thai people's views of love and gender, and changes in those views by analyzing key symbols seen in popular songs that are generally stories of city and country people before the 1980's period, and by comparing them to new urban popular songs called "Strings" that are stories of members of the young generation since 1980. The results of the study have shown that in the "string" songs, the Thai people's notion of fatality in love that is found in the mainstream of the songs before the 1980's period has become weak among the present-day young urban generation which has also acquired an awareness of a relationship of equality between male and female lovers in addition to vertical relationships that were strongly expressed in the songs before the 1980's period.

[英文の要約を訂正して下さった国際文化学科・比較文化講座のズグスタ・リチャード先生に謝意を表したい。]

はじめに

タイの歌謡曲は、主に都会バンコクの人々やその生活を語ると思われる都会風「lûuk-kruŋ」と、主に農村の人々やその生活を語る、様々な地域の民謡から生まれたと思われる農村風「lûuk-thûŋ」に大別することができる。本来、これらの歌は、詩に楽譜を付けるとも言われるようにメロディ以前に、歌詞の形式や内容が重視されて作られる。離れている相手に別の恋人が出来、約束を守らず戻ってこないで独りぼっちで待ち続けているといった共通のテーマが多く見られ、また農村風の歌の恋愛における場面、状況は都会風の歌のそれより特定され、また具体的に表現されるのが多くあると思われる。そして、1980年代から、特に都会風の歌には、現在の若者の間で人気がある、西洋の音楽のメロディの影響を受け、歌詞よりもメロディを中心に作られていると思われる「ストリング」と呼ばれる歌が生まれてから、タイの歌謡曲に大きな変化が見られている。特に、歌詞の場合は、ストリングにおいての言葉は日常生活の会話の表現をそのままストレートに表現するように、言葉にも表現にも本来タイの歌に見られるような美しさや魅力があまり感じられなくなったと一般に思われるし、語る恋愛の内容も lûuk-kruŋ と比べれば、多様なテーマで具体的な場面や状況が背景となってい

るものが多く見られる。1980年代からの農村風の歌は語られる恋愛の場面や状況は地方にだけではなく、都会バンコクの場面や状況にも触れることが見られるようになっている。本稿はタイ人の恋愛観、とその恋愛における女性、男性の関係においての意識を研究することを目的とし、これらの歌謡曲に見られるキーシンボルを分析することにした。対象にする歌謡曲は1980年以前の都会風と農村風の恋愛曲（ここでは、A 期の都会歌と農村歌と称する、以下同様）と、1980年代から現在までのストリングと農村風の恋愛曲（ここでは、B 期のストリングと農村歌と称する、以下同様）それぞれ100曲で合計400曲である。資料にした各100曲には語る者の男女別は下記で示す。ちなみに、タイの歌謡曲には男性が語る歌と女性が語る歌がはっきりと区別されており、男性歌手が女性の役で語る歌もないし、女性歌手が男性の役で語る歌もない。そして、全体的に男性が語る歌の数が女性より多くあるので、ここで取り上げている曲の中にも男性が語る歌の方が多いのである。括弧内の数字は男性対女性を示す曲数である。

A 期の都会歌 (66/31/デュエット3)、A 期の農村歌 (70/30)、B 期のストリング (59/41)、B 期の農村歌 (62/35/デュエット3)。

まず、A 期のそれぞれのキーシンボルの語彙とそのキーシンボルが用いられている曲数を調べ、それぞれのキーシンボルが表象することを分析してから、それらのキーシンボルが B 期の歌に見られるかどうか、またどういう状況で見られるかということを A 期のそれと比較し、タイ人が意識している恋愛観とその恋愛における女性・男性の関係また両期の共通性と相異性を考察する。

A 期都会歌と農村歌のキーシンボルには次のようなものがある。括弧内の数字はそのキーシンボルが見られる歌の数を示す。なお、ここで、キーシンボルとして扱う言葉は A 期の歌を中心にし、その A 期の都会歌と農村歌のそれぞれの歌のキーワードであるもの、そして、そのキーワードまたは類似のものが合計10曲以上に表現されているものに限られる。

1. 名詞であるキーシンボル：námtaa 涙 (64)、fǎa 空 (63)、fǎn 夢 (48)、taa 目 (34)、can, duan 月 (27)、bun 徳、善行 (32)、ween, kam 業、悪業 (26)、lom 風 (24)、daao 星 (22)、nǎn, satǎn お金 (27)、dín 地 (19)、naa, bǎan-naa 田圃、田舎 (19)、cháat-níi 現世 (17)、cháat-nǎa 来世 (15)、fǎn 雨 (13)、chǎok, wáatsanǎa 運 (18)、bǎap 罪 (13)、nók, sakunaa 鳥 (13)、Paathít 太陽 (12)、khon-bǎan-nóok, nùm -naa, sǎao-naa 田舎者、田舎男、田舎女 (13)、fai 火 (10)、rát, kǎn 車 (9)、hǒng 白鳥 (8)、maan 悪魔 (8)、kaa カラス (7)、khon-kruŋ, nùm-kruŋ バンコクの人、バンコクの男 (7)、yóthǎa-bandaasák 社会的地位 (7)、baaŋ-kǎok, muaŋ -kruŋ バンコク (6)、sǎetthǐi お金持ち (6)、phrá-phrom プラフマー神 (6)、phrommacarii 処女 (5)、rát-fai 電車 (4)、parinyaa, khwaam-rúu 学位、学歴 (3)。

2. 動詞や形容詞であるキーシンボル：roo, khooi 待つ (50)、luum 忘れる (43)、sǎnyaa 約束する (23)、róonghái 泣く (22)、khítthǔŋ 恋しく思う (13)、yím 微笑む (15)、sǎabaan 誓う (11)、con 貧しい (38)、sǎai, naam, sǎophaa 美しい (30)、wǎan 甘い (30)、khǒm, khǒm-khǔun 苦い、つらい (20)、nǎao 寒い、淋しい (15)、lǎo 男前 (3)。

3. 呼称詞や代名詞であるキーシンボル: khon-gaam, khon-dii などのように美しいやよい女性などを意味する熟語や名詞の呼称詞や代名詞 (71)、phii 上兄弟を示す親族名称 / nong 下兄弟を示す親族名称 (73)、chan 私 / thea あなた (56)、phom または chan 私 / khun あなた (10)、名前 (6)

4. その他: 地名、地域名、植物名、動物名: 地方の地名や地域名 (13)、竹、稲などの植物名、水牛、カエルなどの動物。この種のキーシンボルは主に農村歌に見られる。

歌謡曲に見られるキーシンボルとその表現される状況

それぞれのキーシンボルが表象するものまたは表す場面・状況をそのキーシンボルを使用する者の心理状態に触れながら説明する。

「*námtaa* 涙」、*「róonhái* 泣く」、*「khítthũg* 恋しい、会いたい」、*「yím* 微笑む」

好きな人に会いたい、離れている恋人が恋しい、恋愛がうまくいかない時に泣くといううなことは国、社会に関係なく人間の共通の気持ち、感情そして行動であろう。そしてこれらの種類のキーシンボルはどこの国の失恋の歌にも存在するに違いない。本来涙は女性のものだとされるので、歌の中には女性の涙が多く表現されるのが当然ではあるが、「男だから強くないとだめ。泣き虫は男らしくない。」と小さいときに喧嘩の後などに大人に時々言われるタイの男でさえ、歌の中では素直に「涙を出す」ことが許されるようである。男性が涙を流すまたは泣く歌の数は少なくない。そして、都会歌より農村歌の方で男がよく涙を流す。男女の比率については、農村歌より都会歌の方によりその差が見られる。そして、「泣く」とストレートに表現されるより「涙」の方が圧倒的に多く使用されている。またいろんな感情が背景となっていて、たとえば *làng námtaa* ちょろちょろと涙が流れる、*nong námtaa* 涙でびしょぬれになった、*námtaa lăi rin* 涙がどっと流れ出る、というようにいろんな形の涙の流し方がある。

離れている相手のことが *khítthũg* 恋しく、あまりにも淋しい時に出る *námtaa* 涙。

<N-M> ⁽¹⁾ ♪♪ . . . thăam waa phii ?əoi thammai *róonhái* lè *làng námtaa*, tòop waa hūacai khōng kháa khítthũg kêeo-taa cug tōn *róonhái* . . . ♪♪ [なぜ涙を流して泣いているのかと聞かれ、彼女のことが恋しいから泣いていると答えた。]

[fôn duan-hók] ⁽²⁾

振られた相手の女性が幸せそうにしているのを見て淋しくて悲しくて涙が流れる。

<N-M> ♪♪ . . . tēe kài rúu mái mēa yaam kài yím ?əok maa hūacai chán thēep bāa, noon *nong námtaa* yūu naan . . . ♪♪ [カイ (相手の女性の名前) 君は知らないだろ

うね。きみが笑って幸せそうにしているのを見て、僕はとても淋しくて、長い間涙を流しながら寝た。] [kai cāa]

女性の身分が男性より高いので、男性は片想いのため悲しくて、自分の身分が情けなくて涙を流す。

<N-M> ♪♪・・・ laa kòon dòok-fáa, námtaa lăi rin, khrai ca hên khâa námtaa
 rao chao-din・・・ ♪♪ [さようなら天の花 (=身分の高い女性)、涙が流れているが、その身分の低い私の涙を誰も評価してくれないだろう (氣にとめないだろう。)]
 [khâa dòi phiaŋ din]

	女性の涙	男性の涙
都会歌	15	11
農村歌	20	18

歌の中に見られる、泣くの反対語である「yím 微笑む」には半分ぐらいは幸せや友好または特に感情を共わないことを示すが後半分ぐらいは失恋して辛い気持ちではあるが無理に微笑むことを示す。

<U-F> ♪♪・・・ thăŋ ca sòoksăŋ kô ca yím yím thăŋ námtaa・・・ ♪♪ [悲しくても私は無理に微笑んで、涙のままで微笑む。] [yím thăŋ nám-taa]

<U-F> ♪♪・・・ coŋ yím sôu lôok thŋ khwaam-sâosòok thəət năa yăa hăi khăo maa tra a năa wăa khăat khăo rao môt hôn thaŋ・・・ ♪♪ [悲しみを捨てて微笑んでがんばろう。彼がいなくなると何もできないと決めつけられないように、、、] [námtaa rêu ca kês panhăa cai]

<U-F> ♪♪・・・ mâi mii nám-taa, mâi mii kham wăa rák thăo chiiwan, rooi-yím thŋ duu yəəiyăŋ,・・・ ♪♪ [涙はもうなくなった。「死ぬ程愛しているよ」という言葉もなくなった。世間には嘲笑しかない、、、] [sôon rák tra a báap]

「fáa, náphaa 空」、 「can, đuan 月」、 「daao, daaraa 星」、 「din 地」、 「Paathít, tawan 太陽」

歌では、たとえば <U-M> ♪♪・・・ sěeŋ-can nuan phòŋ, náphaa phraao phrăaŋ đay thoŋ, mŋa moŋ lěo sùk Pùraa・・・ ♪♪ [月光はとても美しい。空も金のようにぴかぴかと光って、それを見ると幸せです。] [rák] のように幸せな気分するときよりも、 <U-M> ♪♪・・・ moŋ náphaa yăŋ hên daaraa riăŋraai, lăo hăa con thiiwăa chŋom căo lěe hăai・・・ ♪♪ [空を見上げるとまだ星がいっぱいあるが、君の姿は見えない。] [diaodaai] や、 <U-F> ♪♪・・・ thăam klăaŋ

fáa duan saphrân, rák kláp ?áan wáan nai khun duan phen . . . ♪ [空も月も輝いている夜なのに私の愛は淋しく、、、] [thaaraa ráthom] のように離れた、失った相手が恋しい時の方が、「fáa, náphaa 空」、「can, duan 月」、「daao, daaraa 星」、「?aathít 太陽」はよく言及される。そして、「空と月」、「月と星」、「空と星」、「太陽と空」は常に一緒に現れる現象なので、男性と女性とその恋愛と例えられることもある。

<N-M> ♪ . . . duan cǎa yaam cǎo luan cǎak fáa , mǎan dǎn rák khǎa tǒn ráan laa cǎak cai . . . ♪ [月よ！君が空から消えていくと、それは私の心から愛が消えていくのと同じことだよ。] [duan cǎa]

<U-M> ♪ . . . phǐi ca rák mǎn mǎi luan, mǎan daao khooi duan kláp maa . . . ♪ [君のことをずっと愛し続ける、月が戻ってくるのを待っている星と同じように、、、] [sǎen sǎadaai]

o

<N-M> ♪ . . . fáa rái daao, chán gǎo cai plǎao pliao . . . ♪ [私は星がない空と同じようにとても淋しい、、、] [rao roo khǎo luan]

<U-M> ♪ . . . rák chán mǎn mǎan dǎn tawan rák mǎn fǎak fáa . . . ♪ [私の愛は太陽が空に忠誠する（必ずある）ように永久不変である。] [chǎa nít nírandoon]

自然現象として言及されるだけではなく、「fáa, náphaa 空」、「can, duan 月」、「daao, daaraa 星」は、「naan-fáa (空の女性=天使) のように美しい」、「顔は月光のように美しい」、などのように女性の美しさと比喻されることもある。

<U-M> ♪ . . . bòok phǐi sák kham, ñaam-khǎm thǐi bǎan khǒon cǎo kin khǎao kǎp ?arai, thǔn dǎi sǎai nǎk , sǎai dǎn naan-fáa . . . ♪ [教えてよ！このようにきれいで、まるで天使みたいな君は、普段どんなものを食べているのか。] [kin ?arai thǔn sǎai]

<U-M> ♪ . . . can nuan yan mǎi nuan mǎan nǎa . . . ♪ [月光は美しいが、君の顔程ではない、、、] [naan nai fǎn]

<U-M> ♪ . . . ñaam ?ǎai ñaam méen duan daaraa . . . ♪ [美しい！、月や星みたいに美しい、、、] [dòok-fáa nai mǎu coon]

手を出しても届かないものであるため、これらのキーシンボルは憧れているものまたは手に入れることが不可能なものと例えることがある。「muang-fáa (空の町、天の町)」は都バンコクのことを示すが、「dòok-fáa (空の花、天の花)」、「?uag-fáa (空の欄、天の欄)」、「kin-fáa

（空の枝、天の枝）」は身分の高い女性を示す。先天的に身分の高い女性のことも後天的に身分の高い女性のこともある。

<U-M> ♪♪・・・phró thəə nán pen dòk-fáa, sūuŋ klai kəən kwàa ca mǎai pōŋ・・・
 ♪♪ [君は天の花だから、高く手が届かない。] [pōŋ dòk-fáa]

<N-M> ♪♪・・・cáo yùu sūuŋ sùt sǒoi daj duan lǒoi lálŋ・・・♪♪ [君は月のように高くいて、手が届かない。] [kháa dǒi phiaŋ dín]

<U-M> ♪♪・・・kin-fáa cáo ?əoi cáo lǒoi klai phǐi, sín kan phiaŋ níi, bun phǐi mǎi mii
 phoo thiam than・・・♪♪ [天の枝よ！君は私より高く伸びているので、もう君には届かなくなった、、、] [kin fáa]

<U-M> ♪♪・・・phoo thəə pen daao sakaaó kó lǒoi fáa, thoo sǐeŋ nuan-cáa sūuŋ saŋáa sùt
 taa lǝe-duu・・・♪♪ [君は星になって空に輝き、僕の目には眩しすぎる。] [daao lǒoi]

「空」と「月」は身分が高い女性と例えると、その反対に身分の低い者（歌の中では男性のことを示すことが普通である）は「chao-din（地の者）」と言う表現で表される。

<N-M> ♪♪・・・cáo dòk-fáa ŋaam dèn, rák cīŋ khǒŋ phǐi chao-din, yúphin cūŋ
 mǒŋ mǎi hǎn・・・♪♪ [天の花、君はとても美しくて、目立っているから地の者である僕の愛を見逃してしまうでしょう。] [phlǎe cai rák]

<U-M> ♪♪・・・fáa hǔaŋ dòk-fáa wái pradáp fáa, chao-din námtaa tòk cháŋ lǔa
 khòm・・・♪♪ [天は天の花を天に飾ってほしいので、地の者は辛くて悲しくて、その気持ちを押さえきれないので涙を流してしまう。] [lǎa kǒon dòk-fáa]

また、永遠の表象として、「空」と「月」、そして「空」と「地」が一緒に用いられることがある。

<N-F> ♪♪・・・mǎi luum mǎi luan mǎan duan khǔu fáa・・・♪♪ [月は空とずっと一緒であるのと同じように私もあなたを忘れることなく、あなたから離れない。] [nǎi wǎa mǎi luum]

<U-M> ♪♪・・・rák con phǎen dín phǎen fáa malaai, fǎŋ rǎaŋ com hǎai chán mǎi khlaai
 rák thəə・・・♪♪ [空と地が破壊しても君に対する愛は変わらない、、、] [práatthanǎa]

そして、「空」は恋愛している二人の間の壁のようなものとされることもあるし、神様という意味合いで用いられる場合もある。また、「空」の広さは愛の度合いと比喻されることもある。

<U-F> ♪♪・・・thũy fáa ca kân hâi chán lé thөө klai kan sùt taa・・・♪♪ [空があなたと私との間を隔てても、、、] [fáa mí? Pàat kân]

<N-M> ♪♪・・・châi fáa bandaan hâi thөө pen khũu khỏn phĩ・・・♪♪ [空（神様）は君を私の相手に送ってくれたわけではなくて、、、] [phũu sĩa salá?]

<N-M> ♪♪・・・chán rák thөө thөө fáa, pràatthanăa thөө yĩn sĩn dai・・・♪♪ [僕は君のことを空の広さと同じくらいに愛していて、何よりも君が欲しい、、、] [rák thөө thөө fáa]

なお、他の自然現象と違って、「太陽」は離れている二人のことと比喻するような表現がある。

<U-M> ♪♪・・・mĩ prayòot Pũn Pán dai thũ hũacai rao rák kan paan ca klũn, tẻ kaai tẻn hàng đạ Paathĩt klai klaan-khũn・・・♪♪ [どうにもならない。我々の心はこんなに愛し合っている、体は太陽が夜から離れているみたいに遠く離れている（身分の違いのことを語る、、、] [mũan khon lá fĩak fáa]

	自然現象	美しい	距離	下級	永遠	壁	神様	愛の度合	合 計
空	9/19	1/3	10/6	0/0	1/2	8/0	1/1	0/3	30/34
月	10/10	1/1	2/1	0/0	1/1	0/0	0/0	0/0	14/13
星	9/7	1/1	1/2	0/0	1/1	0/0	0/0	0/0	12/11
太陽	7/4	0/0	1/0	0/0	1/0	0/0	0/0	0/0	9/4
地	2/2	0/0	0/0	4/4	4/1	0/0	1/1	0/0	11/8

註：都会歌／農村歌の曲数。距離（恋愛上の男女の立場や身分の距離を連想させるもの）、美しい、愛の度合いはすべて男性が語る歌に見られる。

「Iom 風」

自然現象そのものとして表現される以外に恋を運ぶものや愛を囁くものとして用いられる。

<U-F> ♪♪・・・ lom ʔəəi cảo hòp rák maa hái khrai, cọng phát kláp pai, phrɔʔ duan-rúthai
khâa mǎi tɔŋkaan・・・♪♪ [風！君は誰に愛を運んできたの。私の心にはいらないので、持って帰りなさい。] [lom cảo]

<N-F> ♪♪・・・ woon lom cảo phaa khũu-rák khỏn̄ khâa khuən・・・♪♪ [風さん！
お願い、私の恋人を連れて帰って下さい。] [woon lom fâak rák]

<N-M> ♪♪・・・ duan hâa, nỏn̄ nủi nủa pai taam sǎai-lom・・・♪♪ [五月、君は風
と共に去っていった。] [rák lẻn̄ duan hâa]

<U-F> ♪♪・・・ lom krasíp rák thủi khỏi wǎa hủn̄, kláp klaai salǎai pen lom・・・♪♪
[私のことを愛して、心配していると囁いていた風は今になって空気（＝何もない）
みたいになってしまった。] [lom cảo]

<U-F> ♪♪・・・ lom cảo lom chúai waan bỏk káo, wǎa rao khỏi fảo, hẻn cai nỏi khỏ
cọng dủi hủn̄・・・♪♪ [風さん！私が待っているから帰ってくるように彼に伝えて
下さいね。] [pliao cai]

	自然現象	愛を運ぶ	愛を囁く	合 計
都会歌	2	6	2	10
農村歌	9	4	1	14

「fỏn 雨」

雨が降ることは農村にとって欠かせないものであるのにも関わらず、歌の中の雨は嬉しいものではなく、淋しく、悲しいことが主流である。そのため、場合により、雨は涙を連想する。そして、当然ではあるが、このキーシンボルは都会歌よりも農村歌の方に多く見られる。
(都会歌／農村歌＝1／12)

<N-M> ♪♪・・・ yaam mủa fỏn lỏn lỏn maa, nủm bản-naa nỏo ʔủraa mǎi sủn・・・♪♪
[雨が降ってきたら、田舎の男（＝私）は絶えず寒くて（＝淋しくて）、…] [nủm naa
rỏo naan]

<N-M> ♪♪・・・ hẻn nỏam-fỏn yỏt sủi, nỏamtaa phủi lủi thẻp thủk thủi・・・♪♪ [雨水を
見たら、私の涙がいつも出てしまう。] [fỏn tỏk bản nỏn̄ fỏa rỏn̄ bản phủi]

<N-F> ♪♪ . . . mǝŋ lǝt chaai-khaa, nám-fǝn yǝt maa sǝn sǝo kamsǝok, mǝn námta
yǝt rǝat rǝt thǝk wan . . . ♪♪ [屋根から落ちてきた雨水を見ると、とても悲しくて、
毎日流れている涙のように、、、] [fǝn saa fáa sǝi]

「*nǝao* 寒い」

雨が降って、寒くなると恋人が恋しくなる、また冬の風が吹いてきたら独りぼっちのときは寒い、というように「淋しい」ということである。

<N-M> ♪♪ . . . nám-kháŋ duan-hòk tòk léso, nóŋ ʔǝi nóŋ kǝso cáo mǝi nǝao báŋ
rǝu rai . . . ♪♪ [6月の朝露が降ってきた。君は寒くないの(=君は淋しくないの。)]
[nám-kháŋ duan hòk]

<U-M> ♪♪ . . . lom nǝao bòk maa kǝso-taa phǝi cáak pai, cáo thǝn phǝi hǝi nǝon
nǝao . . . ♪♪ [冬の風が吹いてきて、君が去っていった。君は僕を独りにしていった。僕は寒くて寝る(淋しくて寝る。)] [khǝthǝn phǝi báŋ mái]

「*fai* 火」

このキーシンボルは愛の激しさを表象する。火が燃えるような恋心はその感情を持っている人に苦しみなどを与えるようなマイナス的なものとして用いられる。(都会歌／農村歌＝6／4)

<U-F> ♪♪ . . . khwaam-rák priap mǝn daŋ fai, thǝa mǝe wǝa khrai phlǝə pen mǝi thǝk
thii . . . ♪♪ [愛は火のようなものだ。ちょっと油断したら、燃やされてしまう。]
[fai rák]

<N-M> ♪♪ . . . fai rák rǝon rǝo, phǝet phǝo phlǝan cai, rǝon yǝn kwǝa sǝn dai, rǝon cai
mǝi sǝaŋ saa . . . ♪♪ [愛の火が暑くて、心を燃やして、何よりも暑い、心が絶えず
暑い、、、] [nǝe léso rǝu]

<N-M> ♪♪ . . . mǝa thǝə sǝp taa, pramǝa hǝacai, pranǝn mǝn mii fai maa phǝetphǝo . . .
♪♪ [君と目が合った時私の心はどきどきして、火に燃やされているみたい、、、] [chǝn
rák thǝə]

「*nók, sakunaa, pàksǎa, noorii* 鳥」

鳥が巣から離れてもう帰ってこないことは、離れていった恋人が帰ってこないことと比喻されるが、鳥の翼が折れることは失恋すること、2羽の鳥と一緒に飛んできて幸せそうに見えるので、その鳥たちと同じようになりたい願望と比喻されるように、鳥の行動と恋愛の状況と比較するのもあるし、鳥が愛のメッセージを運ぶような表現もある。

<U-M> ♪♪・・・ *priap mǎan daj noorii càak khǎon mái yǎon khǎon ran. luum thín luum con sîn nam phaa, luum lǎj con sǎa thǎa, tít bùan phraan cai mǎon*・・・ ♪♪ [鳥が巣から離れてもう帰ってこないと同じように、君は故郷を忘れて、結局獵師が作ったわなにはまってしまって、、、] [*noorii càak khǎon*]

<U-M> ♪♪・・・ *mǐ? naan..... tǎj somsaan mǎan nók pǐik hǎk. phrǎ? khwaam-rák ?òk tǎj hǎk con chám rábom*・・・ ♪♪ [間もなく、翼が折れた鳥のように途方に暮れて、愛のため、苦しくて悲しくて、] [*bòtbàat khwaam-rák*]

<U-M> ♪♪・・・ *hǎn nók bín maa khǎu, cai hòthùu yǐj nók fǎn. mǎarai thǎe káp chán phlan mǎan nók kòk khǎu kan*・・・ ♪♪ [二羽の鳥と一緒に飛んできているのを見て、君と僕はいつこの鳥たちと同じように一緒にになれるのかと思うと寂しくなる。] [*khǎe roo*]

<U-M> ♪♪・・・ *?òo sakunaa nók ?ǎoi chǎai khǎa sàk thii, fǎak phleerj bòt nǐi, thúk kham thǎoi wǎcǐi càak cai.... chǎai bòk theen wǎa tua khǎa sǎen hǎan yai....*・・・ ♪♪ [鳥さん！お願い、この歌を彼女に持って行ってちょうだい。すべて心からの気持...、彼女のことがとても心配で、、、] [*sǎj sakunaa*]

「*fǎn* 夢」

寝ている間に見る夢もあるが、それよりも「希望」を象徴することが多くあり、また現実ではなく想像の世界を表すこともある。

<U-F> ♪♪・・・ *khǎoi fǎo khǎoi fǎn wǎan reem pii, yǎak mii rák thǎe khǎn khǎon*・・・ ♪♪ [待って、ずっと待って、真の愛が来る夢を見ている（希望している）、、、] [*sǎao naa khǎoi khǎu*]

実際には不可能な恋愛なので、夢の世界で想像しかできないことを語る歌も少なくない。

<U-M> ♪♪・・・nai lôok hêej khwaam pen ciŋ thəə ʔaət pen yŋg khǝŋg khrai kò dái ,.....
nai lôok hêej khwaam-fân thəə pen khǝŋg chán samǝə・・・♪♪ [現実の世界では君は誰
かのものでかまわないが、... 夢の世界は君はずっと僕のものだ。] [nai lôok hêej
khwaam-fân]

<N-M> ♪♪・・・phróʔ con tǝŋ thon klámklǝun, fân hǝn thúk khǝun, cam tǝŋ fǝun cai
laa・・・♪♪ [貧しいから (好きな気持ちを) 押さえなければならない。毎晩夢を見て
いるが、仕方なく諦めなければならない。] [laa rák cáak sǝan-tǝŋ]

<N-M> ♪♪・・・dái tǝe phǝə tǝe fân con khon yǎn yǝəi rao, cuŋ tǝŋ sǝo phróʔ khǝa
rao phiang din・・・♪♪ [夢を見る (想像する) しかできないので、人々に嘲られて
しまって悲しい。でも仕方がない、だって自分は価値のない人間だから、...] [khǝa
dǝi phiang din]

	一般の夢	希望	想像	合 計
都会歌	9	14	3	26
農村歌	9	12	1	22

「taa 目」

歌の中でもっとも見られる身体語彙のキーシンボルである。「sǝp (sǝai) taa 目が合う」
や「chamǝai taa または chaai taa 横目でちらっと見る」のような動作は「気がある」というよ
うな恋の感情を表す。

<U-M> ♪♪・・・hǝn kan mǝa phǝan pai, thəə chamǝai miang moŋg maa , phǝo phǝp
sǝp sǝai taa , chán cuŋ rúu wǝa thəə praanii・・・♪♪ [彼女が近くを通ったときこちら
を横目でちらっと見て、ちょうど目が合ったので、彼女も気があると分かった。]
[khǝe roo]

「taa khom 目が鋭い」、「taa wǝan 目が甘い」というような表現は目が美しいことを表象し、
女性の美しさを賞賛する表現となる。

<N-M> ♪♪・・・mǝe-khǝa taa wǝan nán mii fǝen máak・・・♪♪ [目が甘い (=可愛く
て魅力のある目) 女商人には客が大勢いる。] [mǝe-khǝa taa wǝan]

また、「kéəo (玉)」や「khwǎn (魂)」というような言葉の後ろに付けて、最愛の者という
意味のある「kéəo-taa」、「khwǎn-taa」になって、女性を呼称したり、代名詞として使ったり
することも多く見られる。

<N-M> ♪♪・・・ maa léəo kĕəo-taa, sānyaa hāi wái yaŋ cam・・・ ♪♪ [ただいま！最愛の人、僕はまだ約束を覚えているが、、、] [nám-taa laa sai]

	美しさ	愛の感情	呼称詞等	合 計
都会歌	1	11	2	14
農村歌	3	9	8	20

注：すべては男性が語る歌に見られる。

「bun, kūsōn 徳」、 「kam, ween 業」、 「wāatsanāa, chōok 運」、 「bāap 罪」、 「phromlíkhít 宿命」、 「cháat-níi 現世」、 「cháat-nāa 来世」、 「maan 魔羅、悪魔」

タイ人は現世の人生が幸せであるかそれとも不幸であるかは前世の「業」（行い、行為）によって決められるものと信じられている。前世において善を行えば、つまり「bun 徳」をたくさん積むなら「mii bun, chōok dii または mii wāatsanāa = 運が良い」と言われるように現世は幸せな生活を送ることができるが、悪行を行えば、現世は幸せな生活を送ることが出来ない。そして、来世のために、現世はたくさん徳を積んでおかなければならないと考える。本来、業は善行もあるし悪行もあるが、現在タイ人が使っている業は「ween」や「bāap」、つまり過去からの罪があったから現在それを償わなければならないため人生はうまくいかないことが多く、悲しいことや苦しいことに会わなければならない、という意味で使っていることが多い。恋愛の場合も「bun 徳」の結果で好きな相手に巡り会える chōok や wāatsanāa があるが、出会っても愛することが出来ない、また何か原因があって別れなければならないこととなると「kam, ween 業」「bāap 罪」のためだと考える一方、また、恋愛は上手くいっても、上手く行かなくてもすべて「phromlíkhít ブラフマー神が決める＝宿命」だと考えることもある。

歌の中には、「bun, kūsōn 徳」をたくさん積んだから相手に出会えた結果の chōok や wāatsanāa が語られることが多い。そして語り手自身（普通は男性である）には「bun nóoi 徳が少ない」、または「kam 業」、それとも「bāap 罪」があるため、相手の女性を愛する立場ではない、または相手との恋愛は不可能に終わってしまうことも多く見られる。一方、相手との出会いはブラフマー神の導き「phromlíkhít」であると語る歌もある。

<U-M> ♪♪・・・ Pōo kūsōn don phii maa phóp cáo・・・ ♪♪ [積んだ徳のお陰で君に出会えた、、、] [sákkhii mĕə-piŋ]

<U-M> ♪♪・・・ mii fĕen rūu yaŋ khon dii, bōok phii sák kham, khrai pen khūu-khuan pracam, chōok -dii nūa khrai・・・ ♪♪ [ちょっと教えて、君には恋人がいるの。誰が

その人なの。運のいい人だね。] [kin ʔarai thŭŋ sŭai]

<U-M> ♪♪・・・khun pen dòok-făa klai kwàa muu phôm yŭu yêŋ duŋ, bun phôm mŭi thŭŋ pràatthanăa・・・♪♪ [君は天の花だから、僕が積んだ徳では足りないの君に届かない、、、] [pooŋ dòok-făa]

<N-M> ♪♪・・・sùk ciŋ ná kiŋ-thoŋ, sôm léo khŭu-khroŋ nóŋ pen sètthŭi, phŭi mŭi ʔitchăa, phròʔ wăa bun phŭi mŭi mii・・・♪♪ [お金持ちと結婚できて、君は幸せだね。僕は徳を積まなかったから、焼きもち焼かないよ。] [kiŋ thoŋ bai yók]

<N-M> ♪♪・・・phŭi con pai nôi thŭŋ khoŭi mŭi wăi..... plòŭi pai taam kam, phròʔ bun rao tham rŭam kan khêe nŭi・・・♪♪ [僕は貧しいから君は待てないだろう... 業（運命）にまかせよ。僕達が一緒に積んだ徳はこれだけだから、、、] [khŭi thŭŋ phŭi nôi]

<N-M> ♪♪・・・châaŋ thòʔ khon-ŋaam khôo plòŭi taam taam wăatsanăa・・・♪♪ [君は僕のことを気にしないで。僕は運命に任せる。] [puu khài kài lŏŋ]

<U-F> ♪♪・・・yai prá-phrom nam chán hŭi maa dŭi cəə, phaen phóʔ thəə tɛɛ hŭi thəə mŭi khaŏ phŭukphan. sùt chaləŭi ʔəŭi kham-chám kam rao nân. phiaŋ rɛɛk rák cŭt thŭuk bân, sùk thŭi fân phlan malaai..... mŭan khon bàap tŏŋ kham-sàap hŭi chám cai taai・・・♪♪ [なぜブラフマー神は別の彼女がすでにいるあなたに会うように導いてくれたのでしょうか。私のした業だから、初めての愛なのに失恋して、ずっと見ていた夢は消えてしまって、悲しくても言えない。罪のある女みたいに死ぬまでずっと辛くて悲しみ続ける。] [rák tŏŋ hām]

歌で語られる上手く行かない恋愛は男性の身分、経済的地位、社会的地位が相手の女性より劣っているというところに原因があるとするのが主流である。逆の立場を語るのは見られない。それらの原因も bun や bàap または kam の結果だと考えて、現世の恋愛を諦め、来世に期待する。

<N-M> ♪♪・・・châat-kòon rao phiaŋ khŭu-khiaŋ kèp dòok-mái rŭam-tôn, tɛɛ wăa rao sŏŋ khon mŭi sŏncai sŭi bàat rŭam-khân, châat nŭi rao-sŏŋ cuŋ tŏŋ sòok-sân. rák kan chŏŋp kan mŭi dŭi kan, bun rao nân mŭi mii. phŭi ca tham-bun tŏŋ-thun wái taam nóŋ châat-nâa. châat-nŭi phŭi ca laa kòon năa nóŋ cŭa khon-dii・・・♪♪ [前世では我々はお花を摘み取ったが、一緒に sŭi bàat (たく鉢に来る僧侶に食べ物などを渡す。＝徳を積む) しなかったから、現世では徳がないので、好き合っても愛し合ってもうまくいかないから悲しい。来世で君にまた会えるように現世で徳を積んでおく。現世では

君から別れなければならない。] (tham bun rûam châat)

<U-M>♪♪・・・bun nûn chûai thii, châat-nâa mii khǎo phii yaa con. pǎoŋ rāk nâa-mon
ca pronpræe mǐ? hâi môn cai. rāk nai châat-nii phii mii bàap sàap sām rām pai, thon chām-
cai wái châat-nâa phii khǎo laa kòon・・・♪♪ [徳の支えで来世に生まれたら貧乏にな
らないように願って、君に出会えば君を幸せにするよ。罪のある僕は現世の愛は絶
えず悲しいことばかりがあるから君から別れなければならない。また来世にね。]
(nóoi wáatsanāa)

<U-M>♪♪・・・laa kòon dòok-fáa. méen châat-nâa mii khǎi phóp kan mài. châat-nii chán
con thúk thon yâak-rái, tǒŋ hāk-hâam cai mēa khítthǔŋ thǎe・・・♪♪ [さようなら天の
花。来世に生まれ変わったらまた会いましょう。現世は僕が貧乏だから、君のこ
を思うのを諦めなければならない。] (laa kòon dòok-fáa)

女性の場合は来世に生まれたら経済的な立場や身分ではなく、「khon lāai cai (心が多い人
=愛が多い人)」などのように、他の女性がいる男には会いたくないというようなことを語る
歌も少なくない。

<N-F>♪♪・・・hàak méen wāa mii châat-nâa, khǎo yaa phóp khon lāai cai・・・♪♪ [来
世に生まれたら、恋多き男に会わないように、、、] (khwaam-rāk mǎan yaa-khǎm)

<N-F>♪♪・・・châat-nii thii-rāk rao khǎo rāk kan mǎi dǎi, phró wāa hūacai khǎoŋ thǎe
nán mii cǎo-khǎoŋ..... mée hàak châat-nâa mii rāk khǎo pen khon-rāk khon rēek khǎoŋ
thǎe・・・♪♪ [現世はあなたの心には別の人がいるから、我々は愛し合うことがで
きない。来世に生まれて、恋をするならあなたの初めての女（初めての恋）になり
たい、、、] (thii-rāk rao rāk kan mǎi dǎi)

女性は他の女性がすでにいる男性に出会えば辛いし、そして付き合っている男性にまた別
の女性ができるのも辛い。この場合、自分の罪や業のせいにすると同時に、間に入ってくる
別の女性のことを邪魔物だと考え、「maan 魔羅、悪魔=邪魔物」というキーシンボルで表現
される。

<U-F>♪♪・・・sǐŋ diao thii pràatthanāa khuu rāk khǎoŋ khǎa rāk yǐŋ sǐŋ dai, kláp mii maan
phaan hūacai, Pao rāk khǎa pai chām cai sùt thon. bàap kam kòon tham chanāi, cuŋ nóm
nam hâi rāk rao Pǎp-con. tǒŋ sūn-sǐa hâi chām thon. rāk Pǎi sǎaŋ khon mii maan hūacai.
sàap léso rāk phiang châat-nii, khǎo mii rāk diao, mǐ? pǎoŋ khǎoŋkiao rāk mài. tham-bun
truat-nám pai hâi, kǎe pen khon châat dai, yaa hâi sǐa námtaa・・・♪♪ [私が何より望む

のは私の愛しい人、その人は悪魔に取られてとても悲しい。以前した罪や業のためにこのような悲しい恋になった。あなたを失って悲しい、あなたは心に邪魔物を作った。現世はこれを最後にもう恋はしない。現世はもう諦めるが、来世生まれ変わるときに涙を失わないように徳を積んでおく。] [maan hūacai]

	運命	徳	業	悪魔	ブラマー 神	前世	現世	来世	罪	合計
都会歌	14/0	12/2	10/9	0/8	4/2	0/0	6/3	6/1	3/5	55/30
農村歌	8/3	16/2	6/1	0/0	0/0	2/0	4/4	4/4	2/3	42/17

注：男性／女性の曲数

「*ŋən* お金」、*「con* 貧乏」、*「ruai* 金持ちである」、*「sèetthii* お金持ち」

歌の中では恋愛が成就しない原因には貧しさが多く見られる。男性自身が貧乏であるから、恋愛はうまくいかないだけでなく、お金持ちであるもう一人の男性に好きな女性を失ったり、またお金が女性の気持ちを変えたりする。そしてそのように語るのは主に、男性である。

<U-M> ♪ ♪ . . . chāat-nii chán con thúk thon yāak-rái, tōŋ hāk hāam cai mēa khítthūŋ theə . . . ♪ ♪ [現世は僕は貧乏でとても苦しいので、君のことを思うのを諦めなければならぬ、、、] [laa kōon dòok-fāa]

<U-M> ♪ ♪ . . . theə pai phóp khon thii káo mii ŋən lōo cai, theə cuŋ hān duan cai pai sōncai rák-khrāi tua káo . . . ♪ ♪ [君はお金を持っている人に出会ったから、気が変わったんだね。] [khon róoi cai]

<U-M> ♪ ♪ . . . yaam dai mii ŋən phlēt phlən pai dūai khon-rák, khāt ŋən kō phlan pòk-hák, khon-rák tii-cāak phlan . . . ♪ ♪ [お金がある間は好きな人と一緒に楽しかったが、お金がなくなったとたん、好きな人は離れていった。] [khon róoi cai]

<U-M> ♪ ♪ . . . khun sāo khun sūai khun ruai ŋən-thoŋ, tua phōm phayōŋ mǎai-pōŋ dòok-fāa. khon-con yāaŋ phōm khuan ca ciam nīam ʔaai sāk kaa . . . ♪ ♪ [君は若くて、美しくて、そしてお金持ち。貧乏な僕は身の程をわきまえず天の花である君に高望みをしてはいけななんだね。] [pōŋ dòok-fāa]

<N-M> ♪ ♪ . . . phīi leeo khēe nāi yai nōŋ cuŋ chaŋ. phróʔ con kramaŋ yōt-yīŋ. phūu-dii

mii ɲən khon wǎŋ phŭŋphŭŋ, phŭi rák cŭŋ cŭŋ mǎi sŏncai . . . ♪ [君が僕のことを嫌いなのはなぜなの。僕はそんなに悪い人間なの。僕が貧乏だからじゃないの。お金持ちに頼りたいから、僕が本当に愛していても君は無視する。] [chái léeo sí?]

<N-M> ♪ . . . kò con yàaŋ níi, léeo ca mii rák dái yàaŋrai . . . ♪ [こんなに貧しいから、恋人を持てるわけではないだろう。] [kháat ɲən kháat rák]

<N-M> ♪ . . . phrŭŋníi khǎn-màak sètthŭi phŭu-dii núa nĕn, ca hòp ɲən sĕn maa sŭu cǎo-kloi . . . ♪ [明日お金持ちが結納に来て、たくさんのお金を持ってきて彼女を買う。] [khǎn màak sètthŭi]

<N-M> ♪ . . . khon ruai mŭan theewadaa, khon con khon pǎa khon doŋ . . . ♪ [お金持ちは神様みたいで、貧乏人は野蛮人みたい、、、] [khǎn màak sètthŭi]

<N-M> ♪ . . . rák sŭu dǐao-níi tŏŋ sŭu dŭai ɲən, thŏ con lŭākəŋ, léeo ca ʔao ɲən thŭi nǎi pai khŏ . . . ♪ [今世の中愛さえもお金で買える。こんなに貧しい僕には求婚できるようなお金がない。] [phŭu-yŭŋ nǎa ɲən]

	お金	貧乏	金持ち	合 計
都会歌	8/0	15/0	1/0	24/0
農村歌	19/0	21/2	5/0	45/2

注：男性／女性の曲数

・「hŏŋ 白鳥」、「kaa 鳥」、「kratǎai 兎」

「hŏŋ 白鳥」は身分が高い者とされるが、「kaa 鳥」は身分の低い者とされる。高い身分の女性と低い身分の男性との違いを言う。

<U-M> ♪ . . . con léeo tŏŋ ciam, tŏŋ ʔaai-nĭam khít ciam sǎi cai. kaa nán tǎm pai yàa fǎi hŏŋ sŭŭŋ sŏŋ phoŋ phan . . . ♪ [貧乏だから謙虚に生きなければならない。鳥は白鳥に高望みをするのに身分が低すぎる。] [nŏoi wǎatsanǎa]

そして、相手の女性が都会の男を好きになった時に、

<N-M> ♪ . . . nŏŋ khuan mŏŋŋ ɲao sí rao phǎo kaa, mǎi khuan níi pǎa cŭŋ khŭuŋ doŋ . . . ♪ [君も自分の身のほどをわきまえなければならない。我々は鳥だから、森を捨てずに戻って来なさい。] [khŭi kĕŋ yàa luum kwian]

のように、田舎の人と都会の人との違いのことも言う。

「kratàai 兎」は月（身分の高い女性）を手に入れたい身分の低い男性に例えられる。

<N-M> ♪♪ . . . cào yùu sũu sùt sõi daj daj lòi lálòj. kratàai nóoi khooi mōōj, mǎi khléeo tōj mōōj sópsao . . . ♪♪ [君は月のように手を伸ばしても届かないほど高いから、兎のような僕は見上げると悲しいばかり。] [khāa dōi phiaj dīn]

「naa 田」、*「bāan-naa 農村」*、*「bāan-nōok 田舎」*、*「khon-bāan-nōok 田舎の人」*、*「muang-krung, baangkōok バンコク、都会」*、*「khon-baangkōok, khon-krung バンコクの人、都会の人」*、*「rót, kěj 車」*

都会バンコクの人と田舎の人の人間性を語るのにこれらのキーシンボルが主に農村歌に見られる。田舎を離れてバンコクへ行くと男性も女性も気が変わって田舎の恋人を忘れるという話を語るときに用いられる一方、バンコクの人（男）は信用できないのに対し、田舎の人は正直、と対照を表現するキーシンボルである。

<N-M> ♪♪ . . . mǎi rák khon bāan diao kan, pai phũuk sǎmphān nũm-krung chũn-cai . . . ♪♪ [同じ故郷の人同士なのに君は僕が好きではなく、かえってバンコクの男と仲良くなって、..] [khon sũai cai-dam]

<N-M> ♪♪ . . . thĩj chao naa rǎi pai kǎp nũm sètthĩi . . . ♪♪ [田舎の男を捨てて、お金持ちと一緒に去っていった。] [rák caaj thĩi baajprakonj]

<N-M> ♪♪ . . . ca lǎp taa loj dǎi yàangrai, hũacai man cèp. Pǎi nũm krungthēep ca maa yēēf fēēn . . . ♪♪ [バンコクの男に彼女を取られるから、心が痛んで、眠れるわけがない。] [khān mǎak sètthĩi]

<N-M> ♪♪ . . . phũi khon baangkōok, mǎi khít lòok daj kham khrai . . . ♪♪ [僕はバンコクの人だけど、噂と違って女性を騙さないのよ。] [sǎao phāk hǎi]

田舎の女性にとっても、バンコクの男性は信用できないと考え、そして、たとえその男性が近付いてきても本気で付き合ってくれないだろうという意識があり、また、高い位置に置かれているバンコクの女性と田舎者である自分達との違いが気になり、常にバンコクの人間のことを意識しているようである。

<N-F> ♪♪ . . . phũu-chaai muang-lũan lòokluang cai khót . . . ♪♪ [都会の男は裏切り者で、..] [rũup lòo thòm pai]

<N-F> ♪♪・・・talòt hǎa pii kwàa hàan hǎon, pai lǒng nuan-naan baankòok, luum sǎao bāan-nòok khòk-naa・・・♪♪ [離れてから五年以上になって、あなたはバンコクの女性に夢中になって、田舎の私を忘れたのね。] [phòo mahǎa camrəən]

<N-F> ♪♪・・・mái yàak khèeng bun wáatsanāa, mái priap sàtthaa kàp hǒng-hǎon・・・♪♪ [私は人（バンコクの女性）の運命にはかなわない。白鳥（バンコクの女性）と同じ立場に自分を持ち上げることができない。] [phòo mahǎa camrəən]

<N-F> ♪♪・・・rao pen yǐng chaao-khǎo pǎa-don, chaai prasǒng phiang lǒng rūup kaai・・・♪♪ [私が田舎の女性であるから、男が体だけを求めて近付いてきた。] [sǎao saʔəun]

<N-F> ♪♪・・・bāan yùu khǎo lamnao deen don pǎa, rao kəət maa ʔaapháp yǐng・・・♪♪ [家は森と山の中にあり、私は不幸な女に生まれた。] [sǎao saʔəun]

<N-F> ♪♪・・・pen sǎao yùu bāan-naa kò khuu khon-bāan-nòok, phǐi nùm muang krung kò khuu khon baankòok, rák sǎao bāan-nòok khon níi báan mái nǎa・・・♪♪ [私は田舎に住んでいるから田舎者である。あなたは都会に住んでいるから都会の男である。あなたはこの田舎娘を少しでも好きになりますか。] [sǎao naa dèet diao]

車はステータス・シンボルの一つなので、歌の中には、「rói, kěj 車」や「bén ベンツ」は金持ちやバンコクの象徴とされている。それに対し、牛車や船は田舎の象徴として表現されている。田舎の男が田舎の女性にたいして不満の気持ちを表したり、皮肉ったりする場合に見られる。

<N-M> ♪♪・・・nóng luum rua-bòt, nǎng rót ʔarǎam ɲaam dǔai sàksǐi・・・♪♪ [君は船を忘れて立派な車に乗って、、、] [rák caang thii baanprakon]

<N-M> ♪♪・・・pai dèn pai dii khii bén, rák phii nóng mái dǎi pen khun-naai・・・♪♪ [ベンツに乗れて幸せになったのね。僕と一緒に君は婦人になれない、、、] [phúu-yǐng nǎa ɲən]

<N-M> ♪♪・・・tòk yen nǎng bén choo, kòo yàan níi cǔng luum phii chaao-naa・・・♪♪ [夕方になるとベンツに乗って走り回り、そんなに格好良くなった君はもう田舎者の僕を忘れただろうな、、、] [puu khái kái lǒng]

<N-M> ♪♪・・・khií kěj yàa luum kwian bāan-nòok, ráwan ná baankòok ca lòk naan rée khǎai・・・♪♪ [車に乗っても田舎の牛車を忘れないで、バンコクに騙されて売られ

ないように気を付けるんだよ。] [khii kēŋ yaa ləum kwian]

	田	田舎	田舎者、 農民	車	バンコク	バンコクの人	合 計
都会歌	0	0	0	0	0	0	0
農村歌	13	6	13	9	6	7	54

「yóttḥāa-bandaasāk 社会的地位」、*「parinyaa 学位」、*「khwaam-rúu 学歴」、ある特定の職業

これらのことに対して気になる語り手は主に一般の社会では下位とされている職種、社会的地位、または学歴に位置づけられる男性である。社会的地位が低いため、学歴が高くない、または肉体的にきつい仕事に就いている男が失恋または片思いのときにこれらのキーシンボルを用いることによって彼等の劣等感が感じられる。

<N-M> ♪♪・・・ Ṗai nùm taŋkee rōon rēe hāa plaa..... phīu khlám dam pūan khao plaa.
hùn kô mǎi ɣaam rûmrām lūa kəən. sǎao lee kô məən, khəʔkhəən mǎi hǎn moŋ nǎa・・・♪♪
[漁船の男はあちこちを回って漁をする、、、なま臭い魚の匂いがする体は黒くて、格好も悪いので、女性に嫌われ、顔も見てくれない。] [Ṗai nùm taŋkee]

<N-M> ♪♪・・・ kəət maa con, thúk lūa thon nǎo phon-tamrùat. rēaŋ sǎksii mǎi mii ca
Ṗuat, phon-tamrùat phīu-nói dǎoi khān. klūm-cai nák phǎm lǒŋ rāk lūuk-sǎao naai-phan・・・♪♪
[誇りを持てるような名誉はなく、貧乏に生まれて辛い巡査の僕は警察大佐の娘が好きになったので、困っている。] [lūuk-sǎao phīu-kaan]

<N-M> ♪♪・・・ Ṗamnāat yóttḥāa-bandaasāk tāt rāk rēem klai・・・♪♪ [権力や社会的地位は僕から愛を遠くへ奪って、、、] [khithūŋ phīi nǎoi]

<U-M> ♪♪・・・ phrōʔ sǎkdinaa thāanandoon tua diao thii khəp khiao khət khwāaŋ yēek thaaŋ
rāk rao・・・♪♪ [社会的地位の違いから我々二人の間の愛が切り離されて、]
[thāanandoon-rāk]

<N-M> ♪♪・・・ phīi mǎi mii parinyaa, khwān-taa moŋ nǎa tham məən・・・♪♪ [僕は学位を持っていないので、君は無視する。] [puu khái kái lǒŋ]

<N-M> ♪♪・・・ laai-muu mâi dii phôm khôo-thôot thii phrô? khwaam-rúu tâm・・・♪♪
[僕の教育は低いので、字がきれいに書けなくてごめん、、、] (chānthanaa thii rák)

「luum 忘れる」、「sānyaa 約束する」、「sāabaan 誓う」、「khooi, rōo 待つ」 「rót fai 電車」

離れると、約束したこと、誓ったことを忘れた相手を待つようなタイの失恋の歌の共通のテーマの一つであるため、「luum 忘れる」、「sānyaa 約束する」、「sāabaan 誓う」、「khooi, rōo 待つ」という動詞は多く見られる。朝、家を出て行って、夜になってもなかなか帰ってこないから一晩中ずっと待つ場合もあるが、それより田舎からバンコクに離れて行ってからなかなか帰ってこないことの方が多い。その際、田舎と都会を結ぶものである電車は「離れていってもう帰ってこない」、「忘れられる」、そして「待つ」のシンボルとして表現されることがある。

<N-F> ♪♪・・・ nóŋ khooi khóoi khooi phii kláp, con phrá-can láp loŋ náphaa, mâi hên nâa phii・・・♪♪ [私はあなたをずっと待っていた。月が空を去っていてもあなたは帰ってこなかった。] (khuun nîi phii noon kôot khrai)

<U-F> ♪♪・・・ khooi phii talôot raatrii mâi hên maa, dùk dùun khôn khuun thôot-thôn, sùt láp taa noon nítthraa, náamtaa noŋ nâa tháŋ khuun. phii khâa phii plào-pliao yàaŋ nîi sùt fūn, rêu phii pai mii yŋ ʔuun cūŋ luum khūu-chūun hâi chám-cai・・・♪♪ [一晩中ずっと待ってもあなたは帰って来ない。夜中眠れず、涙は流れっぱなしのまま。私はもう我慢できない程淋しい。それともあなたは他に女がいるから私を忘れてしまったのかしら、、、] (khooi phii)

<N-F> ♪♪・・・ ruay ʔəoi ruay thoŋ tōŋ ráaŋ khon kiao, ruay khāao khooi khiao, nóŋ nîi khooi liao, khooi náp wan rōo phii maa, kláp thəot nâa sâao bâan-naa yaŋ khooi・・・♪♪ [稲はかる人がいない。稲は鎌を待っている。私はあなたが帰ってくるのを待っている。帰ってきて下さい。田舎の娘がまだ待っているから、、、] (mūan khāao khooi khiao)

<U-F> ♪♪・・・ rai teeŋ mâi mii khrai tham, nâao cai nâao kaai phlōoi sám, phii ʔəoi cai-dam luum kham-mân sānyaa・・・♪♪ [ウリの畑は誰にもたがやされていない。体も心も寒い。あなたは約束を忘れて、ひどい人ね。] (sāao khruan cáak sūan teeŋ)

<U-M> ♪♪・・・ thəə luum luum sín khwaam-lăŋ, luum mée krathân sānyaa rao rūam phūukphan・・・♪♪ [君は過去のことをすべて忘れた。我々の間の約束さえ忘れた。] (nâa nóoi-cai)

<N-M> ♪♪・・・phoo klai luum kan, sāabaan kô luum sānyaa, plòi hâi lǒng khooi thâa, mǎi maa mēs ɲao・・・♪♪ [離れたら誓ったことも約束をしたことも忘れて、僕が待たされて、君は全く姿を見せてくれない。] [rónghâi káp duan]

<N-M> ♪♪・・・?ôo câo klôoi daao nǒoi bâan naa, càak dòok-yâa pai pen daaraa sũnson, phũ phlôoi pl̄um thũn nǒong ca luum phũ loŋ・・・♪♪ [田舎の星（相手の女性の呼称詞）よ！草花（名もない花）である君は有名な星（女優）になって、たとえ忘れられても僕は嬉しい、..] [sǎŋ khluì riak naaŋ]

<N-F> ♪♪・・・yũn chanǎe khooi thœ ca klâp maa hǎa, mǎi rúu wâa thœ ca maa khabuan nǎi, chán khooi khon-dii yũu thũi sathāanii-rót-fai, ?ôo hêtchanǎi pāan nǐi thœ yaŋ mǎi maa・・・♪♪ [あなたが帰ってくるのを首を長くして待っている。あなたが何便（の電車）で来るか分からない。私は駅で待っているが、こんな時間になってもなぜかあなたの姿は見えない。] [khooi rák thũi sathāanii]

<N-F> ♪♪・・・rót-fai lēn pai klai hàan, mũan laaŋ bòok rák plian pai, klua siŋ wēt-lóm klóm tua, mao mua con luum naa-rǎi・・・♪♪ [電車が離れていくにつれて、私の恋が変わる予感がして、あなたが行く先の環境にそまり、田舎を忘れる程夢中になるのが心配、..] [sòŋ fēn khũn rót-fai]

<N-F> ♪♪・・・yũn cai-tên mǎa hēn rót-fai sǎai dùan, yũn roo yũu lǎai khabuan, thammai mǎi hēn thœ mii・・・♪♪ [特急電車が見えると、胸がドキドキしてくるが、何便待ってもあなたの姿は見えない、..] [khooi rák thũi sathāanii]

	約束する	誓う	忘れる	待つ	電車
都会歌	9	6	18	20	0
農村歌	14	5	25	30	4

「sũai, ɲaam, sǒophaa 美しい」、 「lǎo 男前」、 「phrommacan, khwaam-sǎao 処女」

「sũai, ɲaam, sǒophaa 美しい」は「lǎo 男前」よりも多く見られるキーシンボルである。抽象的な概念として用いられる場合もあるし、「～が美しい」「～が可愛い」のように具体的に表現する場合もあるが、反対に不細工の場合は具体的に表現する。また相手の美しさで迷惑したり、相手の格好良いことに対して不安を示したりすることが語られる歌もある一方、自

分の不細工にたいしての悩みを示す表現もある。

<U-M> ♪♪・・・phûu-yîŋ thîi sūai yàaŋ khun, tham-bun wái dūai ʔarai ♪♪ [君のような美しい女性はどんな徳を積んだの、、、] (phûu-yîŋ thîi sūai yàaŋ khun)

<U-M> ♪♪・・・cáo phòoŋ mǎan can yaam khâm, ruan phǒm dòk dam nǎa lɛɛ ♪♪ [顔は宵の口の月光のように輝かしくて、髪も多くて黒くて、見る値うちがある。] (hák sǎao khòonkɛɛn)

<N-F> ♪♪・・・yàak dái fɛɛn ná thîi rúp lòo ♪♪ [男前の彼氏が欲しい、、、] (sǎao naa dɛɛt diao)

<U-M> ♪♪・・・pàak, khoo, khaaŋ, khíu cǐmlím phrím daŋ naaŋ-fǎa ♪♪ [口元、首、顎、眉、が可愛くて、天使みたい、、、] (kin ʔarai thǐŋ sūai)

<N-F> ♪♪・・・phǐu khlám dam kráan nòoi kò khon thóoŋ-naa ♪♪ [田舎の娘だから、ちょっと肌が黒いです] (sǎao naa dɛɛt diao)

<N-F> ♪♪・・・khít yǐŋ khǒmkhùun klâm kluun tɛɛ námtaa. khiiríu khiirée mǎi rǐamrɛɛ sǒophaa, yàak mii phǐu khǎao mǎan ɲaa, chanǎi kəət maa phǐu dam ♪♪ [思えば大変辛くて涙が出てしまう。肌が黒くて不細工な女性に生まれたから、象牙のように白い肌を持ちたい、、、] (fǒn saa fǎa sǎi)

<N-M> ♪♪・・・chán khon bán pǎa, nǎa-taa mǎan coon, tɛɛŋ tua kò chəəi nǎknǎa duu nǎa duu taa kò mii tɛɛ khloon ♪♪ [僕は田舎者で、海賊みたいな顔をして、服装も田舎っぺ、顔は泥んこだらけ、、、] (kái naa taa faaŋ)

<N-F> ♪♪・・・khít léao cai fǒo mǎa fɛɛn rúp-lòo klai taa ♪♪ [格好良い彼氏が離れているとちょっと心配、、、] (sòŋ fɛɛn khùn rót-fai)

<N-M> ♪♪・・・yàa khít ʔao khwaam -sǒophaa phlǎa hǔacai phǐu-chaai ♪♪ [美しさを利用して男の心を奪わないで、、、] (phoo rǎu yaŋ)

<N-M> ♪♪・・・bai nǎa ɲaam ɲaam mǎi nǎa cai dam ləəi kɛɛo taa ♪♪ [君は美しい顔をしているけどなぜ腹が黒いの、、、] (khon-sūai cai-dam)

「sūai, ɲaam 美しい」は女性の呼称詞の修飾語として使用される場合もある。この場合、賞

賛の意図で発言する場合もあるし、単純にからかうしかない場合もある。

<N-M> ♪♪・・・mêe-khun khon-săai phîi ca maa chûai tham-naa・・・♪♪ [(美しい) 君
に田の耕しを手伝うよ、..] [săao phâkhài]

また、歌の中には、

<U-M> ♪♪・・・sũnsin khwaam-săao léeo câo euj rúu wăa dœn lǝj thaaj・・・♪♪ [処
女を失って初めて間違った道を歩いたことに君は気が付いた。] [námtaan kôn kêeo]

<U-F> ♪♪・・・kœt pen yîj khwaam-săao mii khraao diao, rák mân nœn niao cháii hũaj
wái khên raakhaa, ca hái thœ nêe hái thœ sùk sôm winyaa, mûa thũj weelaa wan-wíwaa
sòtsăi・・・♪♪ [女性に生まれて、処女は一度しかないので、値上げするために大
事にしておくわけではない。結婚したら必ずあなたにあげて、あなたを幸せにする
よ。] [nói cai]

<N-M> ♪♪・・・sîn săao khraao dai khrai khrai káo kô khøj mœn・・・♪♪ [処女を失っ
たら、皆に嫌がられるでしょう、..] [phœ rŭu yaŋ]

のような表現があり、美しさ意外に「phrommacan, khwaam-săao 処女」も女性にとって大事なものであり、女性の価値のはかりの一つであることを語る。

	美しい	処女	男前
都会歌	10	4	1
農村歌	20	1	2

「wăan 甘い」、*「khôm, khômkhùn 苦い、辛い」*

様々な名詞や動詞、形容詞を修飾する言葉として使用される。「wăan 甘い」は「yím wăan 魅惑的に嘲笑する」、「rák wăan 幸せな愛」、「sūai wăan 甘ったるい美しさ」、「făn wăan 楽しい夢」、「phleej wăan 爽やかな歌」、「cùup wăan 爽やかなキス」、「taa wăan 可愛くて美しい目」、「wăan-cai =好きな女性を呼ぶ呼称詞」、「săai-taa?œn-wăan 目つきが柔らかい」のように、幸せ、爽やかな気分を表したり、賞賛を表したりするようにプラス的な意味合いで用いられる場合もあるが、それよりも、相手の男を非難する「pàak wăan 口が甘い」のような表現が多く見られ、「嘘を付く」、「騙す」ということを連想させるキーシンボルである。

<N-F> ♪♪ . . . nŏŏŋ mâi rŭu khon thŭi thŏrai, pŭi khŏŋ cam dŭi sŏnchŭat phŭu-chaai pŭak-wŭan, cŏ khrai kŏ thŭk bŏŏk rŭk phŭutca chŏchŭan . . . ♪♪ [私が何人目か分からないわね。でもあなたは覚えているでしょう。口が甘い男、女を見かけたら誰にでも声をかけて、、、] [nŏŏŋ pen khon rŭk thŭi thŏrai]

<N-F> ♪♪ . . . kii khon lŕeo phŏŏ pŭak-wŭan thŭi tham yŭŋ nŏn chŏŏkchŏm ?ŭraa . . . ♪♪ [口の甘いあなたはなん人の女性を苦しめたの、、、] [nŏŏŋ pen khon rŭk thŭi thŏrai]

<U-F> ♪♪ . . . wŭan kham-wŭan sathŭan ?ŭraa, tŕe nŏm-cai khŭt khŭa yŭaŋ lŕat yen . . . ♪♪ [口は甘いけど、心は冷静で殺害して、、、] [phŭu-chaai campen]

そして、「pŭak wŭan 口が甘い」人はバンコクの男性のことのイメージとされる。

<N-F> ♪♪ . . . sŕao-nŭa rŏŏŋhŭi maa lŕeo thŏrai, muŏŋ tŭi phŭu-chaai pŭak-wŭan . . . ♪♪ [南の男(=バンコクの男)は北の女性を何人も泣かせた。] [sŕao nŭa bŭa rŭk]

歌の中では「wŭan 甘い」の反対語は「khŏm 苦い」または「khŏmkhŭun 辛い」である。失恋または恋愛がうまく行かないときの気持ちを表す。

<N-F> ♪♪ . . . wŭŋ rŭk wŭan-chŭun, tŏŋ klŏmklŭun khŏmkhŭun rŭai maa . . . ♪♪ [幸せな恋を期待していたが、ずっと辛い目に合ってきて、、、] [rŭk mŭan yaa-khŏm]

<N-F> ♪♪ . . . thon khŏmkhŭun klŏmklŭun tŕe nŏmtaa . . . ♪♪ [辛くても我慢して、涙ばかり出てくる。] [kŏŏt mŏn nŏn nŕao]

<N-F> ♪♪ . . . khwaam-rŭk thŕe mŭan dŭŋ yaa-khŏm . . . ♪♪ [あなたの愛は苦い薬のようで、、、] [khwaam rŭk mŭan yaa-khŏm]

	微笑み	口が甘い	愛	美しい	歌	夢	キス	目
都会歌	1	4	5	3	0	1	0	0
農村歌	0	8	4	0	1	1	1	1

呼称詞や代名詞

タイの社会では親族関係にない者同志でも、年上や目上の者は上兄弟を示す「phii」という親族名称で表し、年下や目下の者は下兄弟を示す「nóon」という親族名称で表すように、自分の相手との年令や社会的地位の差によって親族名称で呼び合ったり、示したりすることが一般である。しかし、歌の中には、下記のと表で示されるように、年令と社会的地位に関係なく、男性と女生の間の呼称詞や代名詞には対等の人称代名詞である「phǎm, chán 私」、「khun, thəə あなた」よりも、男性のことは「phii」、女性のことは「nóon」で表現されることが一般である。また、男性は女性に対し、たとえば、「khon-ŋaam 美しい人」、「khon-sūai 美しい人」、「dòk-fáa 天の花」、「núa-ŋun 暖かい肌」、「khwǎn-cai 心魂」のような様々な熟語で呼称することも多く見られるが、たとえば、「phǎo-dòk-sadao サダオ樹の花のおやじ」、「phǎo-nú-a-hǎom 良い香りの肌のおやじ」、のように女性がこのような形で男性を呼称するものもあるが、農村風の歌の中でしかないし、ごく少数である。

<N-M> ♪ ♪ . . . mii fəen kàp káo yùu khon, nǎa-mon rian raamkhamhəəŋ pii-sii . . . ♪ ♪
 [恋人が一人いて、ナーモン（丸顔＝彼女）はラームカムヘーン大学の4年生の学生で、..] (ŋai nùm tǎŋkee)

<N-M> ♪ ♪ . . . phii mǎi mii parinyaa, khwǎn-taa mǎon nǎa tham mǎon . . . ♪ ♪ [僕には学位がないから、クワンター（最愛の人＝君）は無視して、..] (puu khǎi kǎi lǎŋ)

なお、農村歌には特定の女性の名前を呼ぶこともある。たとえば、chǎnthanaa, wílai など。

	phii / nóon	chán / thəə	phǎm, chán / khun	熟語
都会歌	25 / 3	22 / 23	2 / 0	28 / 0
農村歌	30 / 16	9 / 2	4 / 4	41 / 2
合 計	55 / 18	31 / 25	6 / 4	69 / 2

注：男性は女性に対し／女性は男性に対し

以上はA期（1980年以前）のタイの歌に見られるキーシンボル及びその使用状況に触れて説明したが、それらのキーシンボルに表現される状況や変化をより分かりやすくするために、B期の歌も調べることにする。上述のキーシンボルが表れる状況や表れる曲の数を下記のようにまとめた。括弧内の数字はストリング対農村歌の数字である。

1. 名詞であるキーシンボル：námtaa 涙 (8/16)、fáa 空 (14/8)、fǎn 夢 (10/9)、taa 目 (0/11)、can, duan 月 (2/3)、bun 徳、善行 (0/6)、ween, kam 業、悪業 (0/1)、lom 風 (2/2)、daao 星 (8/1)、ŋən, satəŋ お金 (1/7)*、din 地 (0/1)、naa, bāan-naa 田圃、田舎 (0/14)*、chāat-níi 現世 (0/0)*、chāat-nāa 来世 (0/0)*、fōn 雨 (3/7)、chōok 運 (1/6)、bàap 罪 (1/2)、nók, sakunaa 鳥 (2/1)、Paathít 太陽 (0/0)、khon-bāan-nōok, nùm-naa, sǎao-naa 田舎者、田舎の男、田舎の女 (0/7)*、fai 火 (1/0)、rót, kěŋ 車 (0/6)*、hōŋ 白鳥 (0/0)、kaa カラス (0/0)、baaŋ-kòok, muaŋ - kruŋ バンコク (0/13)、khon-kruŋ, nùm-kruŋ バンコクの人、バンコクの男 (0/1)、yóthāa-bandaasák 社会的地位 (0/0)*、sèetthīi お金持ち (0/0)、parinyaa, khwaam-rúu 学位、学歴 (0/5)*、phrá-phrom ブラフマー神 (0/0)、phrommacan 処女 (1/1)、rót-fai 電車 (0/0)。

2. 動詞や形容詞であるキーシンボル：roo, khoi 待つ (8/14)、luum 忘れる (6/13)、sǎnyaa 約束する (5/18)、róonhái 泣く (2/2)、khítthūŋ 恋しく思う (4/5)、yím 微笑む (1/3)、sǎabaan 誓う (1/2)、con 貧しい (0/18)、sūai, ŋaam, sōophaa 美しい (4/16)、wāan 甘い (1/9)、khōm, khōm-khūn 苦い、つらい (0/2)、nāao 寒い、淋しい (1/4)、lào 男前 (0/1)。

3. 呼称詞や代名詞であるキーシンボル：khon-ŋaam, khon-dii などのように美しいやよい女性などの意味を持つ熟語や名詞の呼称詞や代名詞 (0/4)、phǐi 上兄弟を示す親族名称/nóng 下兄弟を示す親族名称 (0/54)*、chán 私/thəə あなた (84/22)*、phōm または chán 私/khun あなた (0/4)、名前 (0/2)

4. その他：地域名、地名、動物名、植物名のような種類のキーシンボルは農村歌に見られる。B 期の農村歌は農村での生活を語るだけではなく、農村を離れ都会にきた田舎の人々、また、都会でしげられている人々の生活も語るようになっているため、地名の場合は地方の地名だけではなく、バンコク市内の地名や場所名なども具体的に表現するものが見られる。

歌に見られるキーシンボルの特徴とその変化

両期の歌のキーシンボル及びそれぞれの期においての各種の歌のキーシンボルの表される状況の特徴、そして、その共通性及び相異性を次のようにまとめた。

1. A 期の歌に見られるキーシンボルで B 期に全く見られないのは 9 つあるが、B 期のストリングには見られないのは 24 もある。また、学歴と対等を示す代名詞 chán 私/thəə あなた以外に、すべて表現される頻度 (曲数) が減ったため、全体的に見れば、B 期の歌におけるキーシンボルが A 期のそれと比較すると語種も語数も非常に少ない。

2. B 期では全体的に数が減ったキーシンボルの中で、恋愛や失恋の感情や状態を表す námtaa 涙、roo, khooi 待つ、luum 忘れる、sanyaa 約束する、khítthūn 恋しく思う、という恋愛の感情や状態をストレートに表すキーシンボルは比較的多く見られることにより、恋愛や失恋の感情や状態は両期の歌に素直に、そして正直に表現され、また時代と共に変化がない傾向にあると考えたい。

3. A 期の歌に見られたように、たとえば、fai 火、fān 夢、nāao 寒い、wāan 甘い、khōm, khōmkhūn 苦い、kaa カラス、hōng 白鳥、nók 鳥そして様々な自然現象のキーシンボルに恋愛上の様々な気持ち、状態また恋愛上の男女の立場などが比喩され表現されているのに対し、B 期のストリングのそれらのキーシンボルにはたとえば、

<S-F> ♪♪・・・ chán rák thəə thāorai, yai khanàat pramaan phrá-can・・・♪♪ [私はあなたをどれほど愛しているかと言うと、月の大きさぐらい愛している、、、] [sák ka nít]

<S-M> ♪♪・・・ thāa khon lào-nán pen daao, thəə kô mǎan duan, daao lóm duan yùu duu sūai ɲaam dèn・・・♪♪ [その人たちが星であれば、あなたは月のようだ。星が月を囲ってきれいに見える。] [daao lóm duan]

<S-M> ♪♪・・・ yàak kèp duan thii phraaphraang, yàak kèp sāi lom thii chooi phāan hāi káp thəə・・・♪♪ [輝いている星を取って、吹いている風を取って君にあげたい。] [rák thəə... yag rák thəə]

<S-M> ♪♪・・・ ca mii khrai sák khon thii chūai pen reeng hēeng cai, cùt fai nai cai hāi man lúk khūn ʔiik khraŋ・・・♪♪ [心の支えになって、心がもう一度燃えるように火を付けてくれる人はいないかしら、、、] [māi mii khrai rák chán ləəi]

<S-M> ♪♪・・・ thəə khuu daao prakaai bon fáa, thōot sēeng loŋ maa hāi lōok nīi duu sòtsāi・・・♪♪ [あなたは空に輝く星、地球が爽やかに見えるように光を照らしている。] [khuu thəə]

のように違ったことに連想されるものもあるが、duan, can 月、daao 星、fāa 空などには身分が高い女性などと比喩されることは全くないように、それにおいての連想や比喩には多様性や頻度が比較的少ない。

4. A 期に多く見られた経済的な立場やその関連のキーシンボル、社会的地位を示すキーシンボルは B 期の農村の歌には少ないながらまだ見られるのに対し、ストリングにはほとんど見られない。しかしそのストリングにも下記のように「naam-sakun 名字」に触れている歌

があり、それは人間関係に於いての立場の違いを示す新しい要素になると考えられる。また、A 期の歌の主流となっていた *chôok*, *wâatsanāa* 運、*bun* 徳、*bàap* 罪、*châat-nāa* 来世、*châat-nii* 現世などのタイ人の輪廻転生に関連するキーシンボルは「*chôok* 運」というキーシンボル以外はストリングから姿を消したと言えるぐらい資料には見当たらないのである。

<S-M> ♪♪・・・ *phôo thəə thāam chán thŭŋ naam-sakun*, *duu phôo thəə mǎi khún thāan khon mǎi khəi dǎi fan*, *pen naam-sakun thii mǎi khəi dōong dāŋ*, *chán klaai pen khon thii phôo thəə kliatchaŋ náknāa*・・・♪♪ [君のお父さんに名字のことを聞かれた。有名な名字ではなく、聞いたことがないような態度をして、あれからお父さんに嫌われた。]
[naamsakun]

一方、B 期の農村歌にその表象性がまだ残っているが、学位や学歴を表現するものは A 期のそれより増え、かつより具体的表現される。

<C-M> ♪♪・・・ *thəə nán triam khāo-hǎo kǎp nŭm lôo parinyaa-trii..... thāanǎ chán mǎi khò dii cŭŋ phée khon mii parinyaa*, *sŭk thəə khon mii ?àkkhǎo*, *bāan too sǎm mii rót raa*, *rao mii phiaŋ sǎŋ-lǎo sǎm phǎo kô pen chaao-naa*, *rian kəŋ kô khēe poo-hòk poo-hòk thii mǎi mii khāa*, *wannii dǎi hēn tem taa khon mii parinyaa kháo maa win*・・・♪♪ [君は学士号を持っている男前の人と結婚する。僕は立場が良くないから、学士号を持っている人に負けた。君はとても幸せになるだろう。家も大きいし車も持っている。僕は二輪車（バイクまたは自転車）しか持っていないし父も農民。頭良くても小学校卒業まで。小学校を卒業しても価値がない。今日は学士号を持っている人が勝っているのがはっきり分かった。] [*poo hòk ?òk hāk*]

<C-F> ♪♪・・・ *nāa taa khom khām*, *phǎm kô yaao salūai*, *hŭn naaŋ-sǎao-thai*, *chom mǎak pai léao phii*, *nóŋ pen sǎao còp phaanit-banchii*, *khēe mii diikrii ?anú-parinyaa*・・・♪♪ [目鼻立ちがはっきりして美人、髪の毛は長くて美しい、体型はミス・タイみたいと、ちょっと誉めすぎじゃないの。私は単に専門学校を卒業して、アヌパリンヤー（学士号の下の特短卒程度の資格）の資格程度だけ。] [*mēe-khāa khon mǎi*]

<C-M> ♪♪・・・ *nŭm théknik kô lôo phan nii*, *sǎao dǎen nii phrǎo? mǎi mii tan*・・・♪♪ [専門学校（短大）の男はこんなに男前だけど、お金がないから、彼女は嫌がって...]
[*nŭm théknik*]

5. A 期には主に農村歌に見られた都会人と田舎者に関連するキーシンボルはまだ B 期の農村歌に少し見られるが、ストリングには全く見られない。一方、地名や具体的な場所名を表すキーシンボルは従来の農村歌では地方の地名や場所名を中心に表現してきたが、B 期の

農村歌には都会のバンコクの地名、場所、教育機関に触れて表現するものが見られる。

6. phî (上兄弟を示す親族名称) / nǒŋ (下兄弟を示す親族名称) の呼称詞や代名詞は A 期の農村歌が都会歌により、そして女性が語る時より男性が語る時に多く使用される。その現象は B 期の農村歌にはまだ多く見られる傾向にあるが、ストリングには全く見られない。その代わり、ストリングには対等関係を示す chán (私) / thəə (あなた) の呼称詞や代名詞で表現される曲数が A 期の歌よりも圧倒的に多く見られる。

歌においてのキーシンボルの状況や変化を上述の通りに説明したが、次はその状況や変化に見られるタイ人の恋愛観及びその恋愛に於いての女性と男性の人間関係に対する意識を考察する。

歌に見るタイ人の恋愛観及び男女関係における意識

1980年以前の歌で見られたように、恋愛は「業」、「徳」、「罪」、「ブラフマー神」によって決められる運命または宿命であるという概念を持っているタイ人はその運命や宿命によって導かれて定められた外見、また自分と相手との社会的地位、経済的地位、学歴、そして属している社会の違いを強く意識する。そして、その違いは必然的に、不細工が美人に、貧乏がお金持ちに、身分が低いとされている者が身分が高いとされている者に、農村の者が都会の者に、また学歴がより低い者が学歴がより高い者に、劣等感を持たれるように、上下の価値判断を生む。この上下の価値判断は恋愛上の男性と女性との間だけにあるのではなく、同じ男性同志にも、そして同じ女性同志にもある。女性と男性との間には、さらに、「phî」は男性であり、「nǒŋ」は女性であるという歌に於いての固定概念によつての呼称詞や代名詞の使い方にも明らかになっているように、男性は上位に置かれているまたは置かれるべきであり、それに対し女性は下位に置かれているまたは置かれるべきであるとの考えを生む。要するに、タイ人にとっては、運命や宿命に決められた恋愛には、その恋愛に関わる女生と男性の間の関係を、横関係よりも縦関係の方に強く意識し、そしてその関係には優位に立たされるまたは優位に立たされるべきなのは女性ではなく、男性であり、またその意識は都会の者より農村の者に、女性より男性にあるということである。そして、1980年代以後の農村歌には、恋愛上に於いての男女の立場の違いには新しい要素も見られるが、1980年以前に見られた様々な立場や身分の違いを表すキーシンボルが比較的に見られることにより、全体的に見れば、その意識がまだ根深く残っていると考えられる。それに対し、運命や宿命に類するキーシンボルが殆ど見られなくなった現在の都会の若者の間に人気があるストリングには人間関係に於いての立場の違いを示す新たな要素になると考えられるものがあるが、1980年以前の歌に触れられたほどこの種のキーシンボルが見られなくなって、また対等関係を示す「chán」と「thəə」という呼称詞や代名詞の使用状況にも明らかなように、現在の都会の若者の間には伝統的な恋愛の意識が薄くなってきている傾向にあると考えられるし、また恋愛上

の男女関係には縦関係だけではなく、むしろ横関係を強く意識するようになってきていると考えたい。

おわりに

1980年代から経済が高度成長期に入ったタイは、生活様式の欧米や消費文化の発達、生活水準の向上に供ない、人々の価値観に変化が見られ、それは人間関係、とりわけ男女関係に於いての変化を生じた。その変化に敏感に反応し、また新しい変化を生み出してきた若者達に指示され台頭してきたストリングと呼ばれる歌には、1980年以前の都会歌とも違う、いわんや、1980年以前、以後を問わず、農村歌とは全く違う新しい男女観が見られるのは、まさに歌は世に連れ、世は歌に連れなのであろう。しかし、このストリングの歌詞が欧米の歌の単なる物真似ではなく、本当にタイの人達の気持ちを代弁していると言い切ることができるかどうか疑問である。つまり、都会と田舎、富と貧しさ、身分や学歴といったところから生じる、制度としてではなく、潜在的な差別意識、そしていずれの立場、場合にも男性が上で女性が下といった男女観が根強い社会、タイに、ストリングに見られる都会に於いてのそれらの価値観の変化が人々の間に浸透し、地方へと拡がってゆく可能性があるかどうか注目したい。

本稿は1980年以前の歌に見られるキーシンボルを研究の資料の中心に置き、1980年代以後の歌と比較して考察してきたが、1980年以前の歌には見られなかった1980年代以後の歌の独特のキーシンボルも研究対象にすれば、タイ人の恋愛観における新たな要素が見られると考えられる。そして、ストレートな表現においても比喻表現においても恋愛の感情や状態に類するキーシンボルは両期の歌に比較的多く見られるし、そして男性もそのような感情を素直に出せるのを許されるのはタイ人の恋愛上の何らかの意識を表すことと考えられる。これらのことは今後の研究の課題にしたい。

参考文献

- Charungkitanan, Wanit. "Iik Thii Thung Plaeng Luuk-Tung" in *Matichon Sut-sapdaa*, Vol. 19, No. 967, 968, 969, 970. 1999.
- Coates, Jenifer. *Women, Men and Language*, Longman, 1986.
- Eiaosriwong, Nithi. *Paak-Kai Lae Bai-rua*, Praew Samnakpim, 1995.
- Eiaosriwong, Nithi. *Khoon, Karabaw, Namnao, Lae Nang-Thai*, Samnakpim Matichon, 1995.
- Eiaosriwong, Nithi. "Siang Pao Pao Thii Tong Thon" in *Matichon Sut-Sapdaa*, Vol. 19, No. 951. 1998.
- 伊藤雅光、「表記からみた松任谷由実の歌詞（２）一曲名の文献学」『日本語学』、明治書院 Vol. 16, 1月号、1997。
- 伊藤雅光、「表記からみた松任谷由実の歌詞（３）一曲名の字種比率の変遷」『日本語学』、明治書院 Vol. 16, 2月号、1997。
- 宮本マラシー「男女関係におけるタイ語の「phii」 と「nóoy」の使い方と性差」『論集』20号、大坂外

国語大学、1998。

Patchimmanon, Sompot. *Plaeng Pratap Chai*, Samnakpim Soon-Kansuksaa, 1979.

Romaine, Suzanne. *Language in Society*, Oxford University Press, 1994.

Spender, D. *Man Made Language*, れいのるず＝秋葉かつえ (訳)、勁草書房、1987。

Tape Hits, Borisat V. S Wannasan Chamkat, 1998.

富田竹二郎、『タイ日辞典』、養徳社、1990。

Wongsawang, Lek. *Amazing Luuk-Ting*, Wongsawang Kanpim, 1998.

[注]

- (1) U=1980年代前の都会歌。／N=1980年代前の農村歌。／S=1980年代以後の都会歌「ストリング」。／
C=1980年代以後の農村歌。／M=男性の歌手が歌う歌。／F=女性の歌手が歌う歌。
(2) 資料とした曲名。

(1999.10.13受理)